

プログラム

1日目 3月22日(土)

10:00-10:30	受付		
10:30-10:45	【開会の挨拶】(2階 講堂) 影山太郎		
10:45-11:45	【招待講演】(2階 講堂) * 英語での講演です * Catherine E. Snow (Harvard University) Extended discourse in first and second language acquisition: A challenge and an opportunity 第一言語・第二言語習得における「談話」の果たす役割:その課題と展望 司会 南雅彦		
12:00-13:00	昼食 昼食はご持参ください。 研究所内および近隣にはレストランがありません。 コンビニエンスストアも非常に限られています。 JR立川駅の売店などの利用をおすすめいたします。		
13:10-14:10	ポスター発表 1(ロビー) 詳細は こちら をご覧ください		
	Session I (14:25~16:05) 詳細は こちら をご覧ください		
	2階 講堂	2階 多目的室	3階 セミナー室
14:25-14:55	加納千恵子	Oresta Zaburanna	Cade Bushnell
15:00-15:30	稲葉みどり	范一楠	Paul Ganir
15:35-16:05	峯布由紀	佐藤響子	Nina Azumi Yoshida
	Session II (16:20~18:00) 詳細は こちら をご覧ください		
	2階 講堂	2階 多目的室	3階 セミナー室
16:20-16:50	野山広 他	安原正貴	汪南雁
16:55-17:25	山岡政紀 他	吉村紀子	ヴォロビヨワ・ガリーナ 他
17:30-18:00	奥野由紀子	田村早苗	山森良枝
18:30-20:00	懇親会 (事前申し込み制 参加費を申し受けます)		

2日目 3月23日(日)

Session III (9:30~11:10) 詳細は こちら をご覧ください			
	2階 講堂	2階 多目的室	3階 セミナー室
9:30-10:00	魏娜 他	橋本ゆかり	福永由佳
10:05-10:35	李在鎬	クリングス・ザビーネ	下谷麻記 他
10:40-11:10	宇佐美まゆみ	田中真一	副島健作
11:20-12:20	ポスター発表 2(ロビー) 詳細は こちら をご覧ください		
12:30-13:30	昼食		
Session IV (13:45~15:25) 詳細は こちら をご覧ください			
	2階 講堂	2階 多目的室	3階 セミナー室
13:45-14:15	Haruko Minegishi Cook	鈴木綾乃	矢野和歌子
14:20-14:50	Mineharu Nakayama 他	林洋子 他	高森絵美
14:55-15:25	Margaret Thomas	堀内仁	歌代崇史
15:40-17:40	<p align="center">【特別パネル】(2階 講堂) コーパスと日本語教育研究</p> <p align="center">小林典子 聞いて理解する過程の解明—ディクテーションコーパスのデザイン—</p> <p align="center">渋谷勝己 話すことと文法を創り出すこと—日本語変種の新たなコーパスを求めて—</p> <p align="center">野田尚史 読んで理解する過程の解明—読解コーパスの開発—</p> <p align="center">迫田久美子 書くことと話すことの違い—学習者コーパスに見る言語運用—</p> <p align="center">司会(企画) 野田尚史</p>		
17:50-18:00	<p align="center">【閉会の挨拶】(2階 講堂) 影山太郎</p>		

3月22日(土)13:10-14:10 ポスター発表 1

■英語

Sayaka Sugiyama (杉山さやか)

Demonstratives and Discourse Structure in the Language of Fiction

Yuichi Suzuki (鈴木祐一)

Measuring automaticity in second language Japanese: Real-time predictive sentence processing with the Japanese case-marker *wa* and *ga*

Rika Yamashita (山下里香)

Pragmatics of children's desu/masu style in a small community classroom

■日本語

陳明涓 (Ming-jan Chen) 陳育琳 (Yulin Chen)

読解授業における Facebook 利用の実践

儲舒瑋 (チョ・ジョイ Shuwei Chu) 白勢彩子 (Ayako Shirose)

とりたて詞の韻律的特徴—日本語話し言葉コーパスの分析—

濱田瑠利 (Ruri Hamada)

中南米出身日本語学習者のアクセントにみられる母語の影響

長谷部陽一郎 (Yoichiro Hasebe) 李在鎬 (Jae-Ho Lee)

日本語教育のための文章難易度測定の試み

喜古正士 (Masashi Kiko)

教科書と問題集で使われる日本語は同じか—専門語教育の観点から—

甲田直美 (Naomi Koda)

語りにおける節連鎖構造とターン交替

高雅妃 (Ahibi Koh)

日本語と韓国語代名詞が示す心的距離の分析

望月圭子 (Keiko Mochizuki)

申亜敏 (YaMing Shen) 菊島和紀 (Kazunori Kikushima) 福田翔 (Shoo Fukuda)

日本語/中国語作文学習者コーパスにみられる誤用と日本語の特質

西内沙恵 (Sae Nishiuchi)

多義語学習教材開発のための基礎的研究: スペイン語母語話者を対象として

西坂祥平 (Shohei Nishizaka)

中国語話者による従属節中のテンスの習得—時を表す副詞節を例に—

ラッタナセリーウォン・センティアン (Sangtiewan Rattanaseriwong)

タイ語を母語とする日本語学習者のための「テイル」に関する文法説明

富谷広男 (Hiroo Tomiya) 北村達也 (Tatsuya Kitamura) 川村よし子 (Yoshiko Kawamura)

単語レベル判定機能を有するエディタの開発

3月22日(土)14:25-16:05 口頭発表 Session I

■ 2階 講堂 (日本語)

14:25-14:55 加納千恵子 (Chieko Kano)

漢字に関する Can-do statements 調査と漢字力 – 漢字圏、非漢字圏、韓国の学習者による評価の違い –

15:00-15:30 稲葉みどり (Midori Inaba)

JSL カリキュラム実践のための教授法授業のシラバスデザイン

15:35-16:05 峯布由紀 (Fuyuki Mine)

Processability Theory の日本語発達段階認定について – 受動文習得の位置付けをめぐって –

■ 2階 多目的室 (日本語)

14:25-14:55 Oresta Zaburanna

依頼の場面に用いられる許可求めの表現について

15:00-15:30 范一楠 (Yinan Fan)

JFL 上級学習者と日本語母語話者の「のだ」の使用に関する研究 – 談話構造と発話行為からの分析 –

15:35-16:05 佐藤響子 (Kyoko Satoh)

美貌をほめる: ほめと応答の交渉プロセスを可視化することから見えてくること

■ 3階 セミナー室 (英語)

14:25-14:55 Cade Bushnell

A time to laugh: Audience laughter at a *rakugo* performance for foreign students in Japan

15:00-15:30 Paul Ganir

Language learners' use of the Japanese particle *ne* inside and outside classrooms

15:35-16:05 Nina Azumi Yoshida

How “things” inhibit control in Japanese clausal connective constructions

3月22日(土)16:20-18:00 口頭発表 Session II

■ 2階 講堂 (日本語)

16:20-16:50 野山広 (Hiroshi Noyama) 今村圭介 (Keisuke Imamura)

日本語学習者のスピーチスタイルの形式的特徴 一定住外国人の縦断調査結果と KY コーパスの OPI データから

16:55-17:25 山岡政紀 (Masaki Yamaoka) 牧原功 (Tsutomu Makihara) 小野正樹 (Masaki Ono)

現代日本語配慮表現の記述方法の確立に向けて ー配慮表現データベース構築の基礎論として

17:30-18:00 奥野由紀子 (Yukiko Okuno)

「じゃないですか」にみる結束性の発達 ーインプットにおける卓立性に着目してー

■ 2階 多目的室 (日本語)

16:20-16:50 安原正貴 (Masaki Yasuhara)

使役の意味を持つ非対格構造の生起について：日英比較からの考察

16:55-17:25 吉村紀子 (Noriko Yoshimura)

形容詞の名詞化と無形代名詞 ー九州方言からの考察

17:30-18:00 田村早苗 (Sanae Tamura)

証拠推量表現としての接尾辞クサイ

■ 3階 セミナー室 (日本語)

16:20-16:50 汪南雁 (Nanyan Wang)

中国語話者を対象とする日本語漢字の音読み教育のための一考察 ー日本語能力試験 2 級語彙表の音読み語の分析からー

16:55-17:25 ヴォロビヨワ・ガリーナ (Galina Vorobeva)

ヴォロビヨフ・ヴィクトル (Victor Vorobev) 横山詔一 (Shoichi Yokoyama)

新常用漢字の意味的クラスター化と日本語教育の漢字教材開発への応用

17:30-18:00 山森良枝 (Yoshie Yamamori)

「語用論的括弧」について

3月23日(日)9:30-11:10 口頭発表 Session III

■ 2階 講堂 (日本語)

9:30-10:00 魏娜 (Na Wei) 酒井たか子 (Takako Sakai) 小林典子 (Noriko Kobayashi)

TTBJ(筑波日本語テスト集)個人受験における SPOT90 の分析 -日本語学習歴と日本滞在歴との 関連を中心に-

10:05-10:35 李在鎬 (Jae ho Lee)

コーパスに基づく学習者の話し言葉と書き言葉の比較

10:40-11:10 宇佐美まゆみ (Mayumi Usami)

NCRB (Natural Conversation Resource Bank) の開発とその意義について -これからのコーパスのあり方とその研究・教育への活用法への一提案-

■ 2階 多目的室 (日本語)

9:30-10:00 橋本ゆかり (Yukari Hashimoto)

言語習得理論を研究の視点としたコーパス分析 -第一、第二言語習得の幼児・成人の三者間の比較-

10:05-10:35 クリングス・ザビーネ (Sabine Krings)

音符知識が非漢字圏日本語学習者の漢字学習に与える利点についての一考察

10:40-11:10 田中真一 (Shin' ichi Tanaka)

大阪方言における特殊モーラへのアクセント回避と音韻構造

■ 3階 セミナー室 (日本語)

9:30-10:00 福永由佳 (Yuka Fukunaga)

外国人の言語能力からみる日本の多言語状況

10:05-10:35 下谷麻記 (Maki Shimotani) 遠藤智子 (Tomoko Endo)

会話における「思って」を使った語りの構築パターンについて

10:40-11:10 副島健作 (Kensaku Soejima)

人為的事態の結果の表現 -日本語とロシア語の受動文とアスペクト-

3月23日(日)11:20-12:20 ポスター発表 2

■英語

Nobuyoshi Asaoka (浅岡信義)

Connecting the Interaction Hypothesis and Noticing Hypothesis through Technology to Develop Communicative Competence among Beginning Japanese Learners

Atsuko Onuma (大沼敦子)

How *Tame-Keigo* (*Tameguchi-Keigo*) language system in Japanese contemporary novels is translated in English? : From the aspect of pedagogy and cognitive linguistics

Chika Yoshida (吉田智佳) Tomohiko Shirahata (白畑知彦) Mitsuko Hisano (久野美津子)

How the Interface Hypothesis explains *wa* acquisition in near-native speakers of Japanese

■日本語

今井新悟 (Shingo Imai)

コンピュータテストと Can-do の関連付け

井上次夫 (Tsugio Inoue)

様式的位相の統一的表示法について

木林理恵 (Rie Kibayashi)

基本的な情報の算出から見る会話の特徴

高智子 (Tomoko Koh / Chih Tzu Kao)

「役割語」を教える授業の実践

京野千穂 (Chiho Kyono)

授受補助動詞テクレル・テモラウの使用条件 -母語話者調査による分析-

李欣 (Xin Li)

広東語を母語とする日本語学習者の促音の知覚についての考察 -三音節語を中心に

宮西由貴 (Yuki Miyanishi) 山本和英 (Kazuhide Yamamoto)

使いやすくカスタマイズ可能なテキスト解析ツールの開発

森篤嗣 (Atsushi Mori) 中島明則 (Akinori Nakajima) 岩田一成 (Kazunari Iwata)

テキスト評価ツール「やさ日チェッカー」の開発と指標の有効性の検証

中井陽子 (Yoko Nakai)

大場美和子 (Miwako Ohba) 寅丸真澄 (Masumi Toramaru) 増田将伸 (Masanobu Masuda)

日本国内と米国における会話データ分析を行う論文の特徴の分析 -論集『社会言語科学』

『日本語教育』『日本語教育論集』『JLL』の比較-

Fumiko Nazikian

オンライン新聞のブログメッセージにおける「よね」のディスコース機能とメタプラグ

マティック機能について: 「でしょう」との比較から

白石優子 (Yuko Shiraishi)

「名前」「愛称」を使用する女子大学生の自己意識

3月23日(日) 13:45-15:25 口頭発表 Session IV

■ 2階 講堂 (英語)

13:45-14:15 Haruko Minegishi Cook

Rethinking of strategies and discernment: Superiors' directives in a Japanese workplace

14:20-14:50 Mineharu Nakayama, Noriko Yoshimura, Koichi Sawasaki

Sensitivity to the continuity in speech time: Acquisition of TE IRU by JSL learners

14:55-15:25 Margaret Thomas

'Air writing' as a technique in the acquisition of Sino-Japanese characters by second language learners

■ 2階 多目的室 (日本語)

13:45-14:15 鈴木綾乃 (Ayano Suzuki)

日本語学習者はどのような文法的コロケーションを形成しているか — 中心語の意味との関わりから

14:20-14:50 林洋子 (Hiroko Hayashi)

国吉 ニルソン (Nilson Kunioishi) 東條加寿子 (Kazuko Tojo)

小山敏子 (Toshiko Koyama) 野口ジュディ (Judy Noguchi)

コーパス JECPRESE と OnCAL からみた科学日本語の諸相

14:55-15:25 堀内仁 (Hitoshi Horiuchi)

日本語学習者の非標準的丁寧体動詞のパラダイムの発達 — 縦断的発話コーパスデータの場合 —

■ 3階 セミナー室 (日本語)

13:45-14:15 矢野和歌子 (Wakako Yano)

卒業論文作成支援を目的とした人文社会学系優秀卒業論文の分析 — ディスコース展開における引用の目的に着目して —

14:20-14:50 高森絵美 (Emi Takamori)

学習者自然会話コーパスに見られる助詞「は」と「が」の誤用分析とその指導に向けて — スペイン人中級学習者の場合 —

14:55-15:25 歌代崇史 (Takafumi Utashiro)

教室内言語調整の練習が教室外で可能な学習支援システムの開発